

令和7年3月31日

日光市議会議長 齋藤文明様

日光市議会議員 武田幸雄

## 議員派遣報告書

目的 (会議等の名称)	人口減少時代の自治体財政 (世界一わかる財政基礎研修①・②)
会議等の 主催者の名称	地方議員研究会
場所	名称等：リファレンス西新宿大京ビル 住所：東京都新宿区西新宿7丁目21-3
期間	令和7年1月21日(火)
会議等の内容	別紙資料のとおり
会議等の 所感・成果等	本講座は、全国の自治体に共通する課題である「財政の在り方」を主題としており、日光市の財政状況と照らし合わせながら考察することができた。また、具体的な事例が示されていたことにより、内容をより明確かつ簡潔に理解することができた。  所感及び成果については、以下の5点に整理した。

## 1 財政改革の重要なポイント

自治体職員に求められるのは、これまでの常識にとらわれない新たな視点と発想による問題解決である。研修を通じて、そのためには職員一人ひとりの意識改革が不可欠であることを実感し、自らの姿勢を見直す契機ともなった。

## 2 施策の検討

他自治体における財政改善の成功事例が複数紹介され、具体的かつ実践的な取り組みの在り方を学ぶことができた。日光市においても応用可能な手法や視点を見出すことができ、今後の施策検討における重要なヒントとなつた。

## 3 持続可能な財政状態とは

財政の持続可能性を確保するには、歳入の多様化と歳出の徹底的な見直しが不可欠であると再認識した、法定外税を含む自主財源の確保や、効率的な歳出削減に関する具体的手法について、理解を深めることができた。

## 4 財政力向上の視点

財政破綻というリスクは、多くの自治体が現実的に直面している課題である。その回避に向けて、複数の角度から考察し、具体的な対策事例に学ぶことで、今後の対応策を検討するまでの基礎的知見を得ることができた。

## 5 人口減少と財政の相互作用

人口減少が自治体財政に及ぼす影響は深刻であり、これに対処するためには短期・中期・長期にわたる戦略的な財政運営が求められることを改めて認識した。人口動態の変化を見据えた柔軟な対応が必要である。